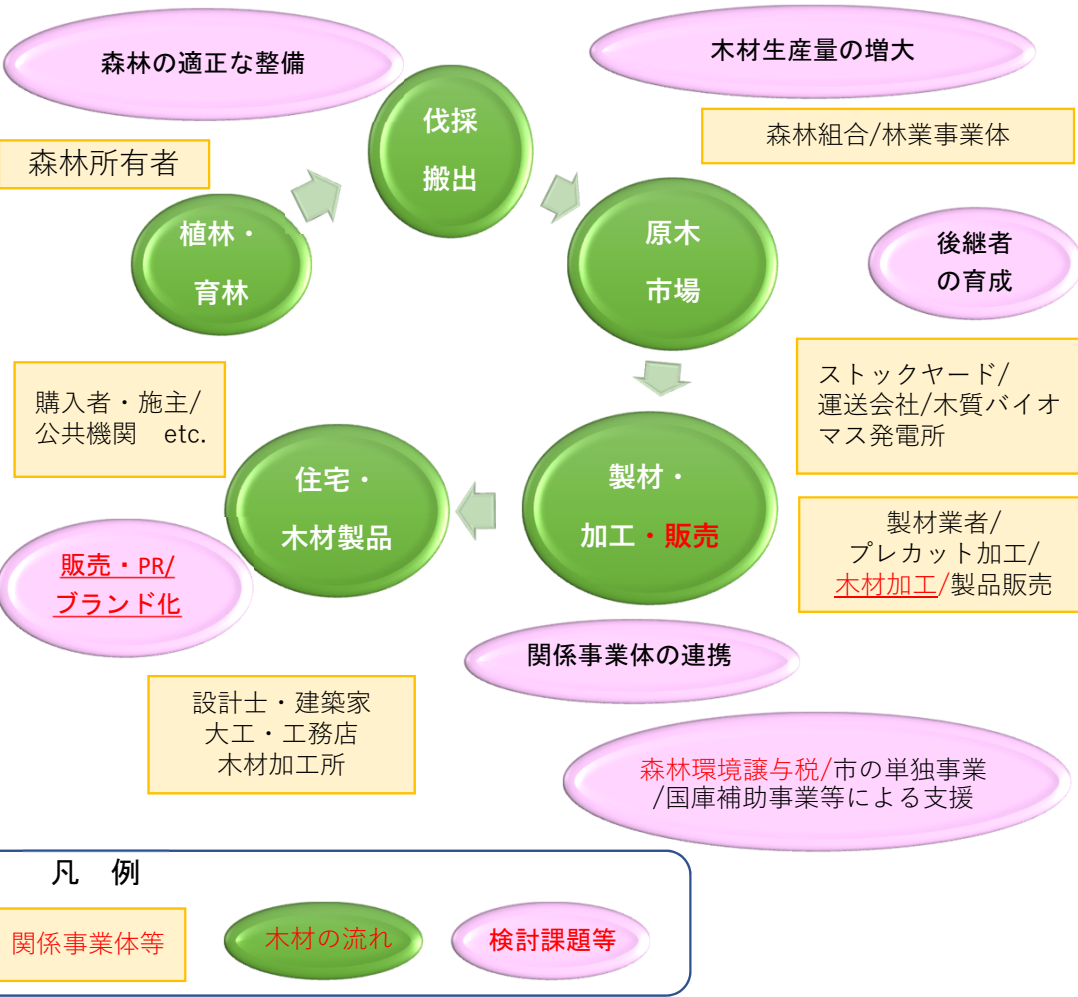


第1回香美市未来の森づくり委員会 資料1

香美市の森林を次世代へ引き継ぐために、森林の適正な整備と地域の特性に応じた林業を振興を図るため、「香美市未来の森づくり委員会」を設置します。



森林環境譲与税（仮称）の使途（案1/3）

香美市農林課

区 分	事業区分（案） 及び 実施体制等	事 業 内 容	備 考	金 額 （千円）	H31 2019	H32 2020	H33 2021	H34 2022	H35 2023
間伐等の森林整備	1. 森林G I S機能強化委託業務 委託先：松本コンサルタント	意向調査の対象範囲の森林の及び森林所有者の把握、対象者への意向調査の発送、意向調査結果の管理等に必要なシステムの保守管理等	【委託費】 [仕様書有]	864					
	2. 航空レーザー測量検討会	高度な森林資源情報を活用するため航空レーザー計測結果の活用に向けた検討会の開催等（平成31年度は検討会の開催等のみ、平成32年度以降に森林資源情報の収集、森林G I S周辺機器の整備を検討）	【直 営】	118					
	3. 森林経営管理制度事業	意向調査の対象エリア ・香美森林組合 繁藤 234.50ha + 河ノ川 932.16ha = 1,166.66ha ・物部森林組合 庄谷相 112.35ha + 神池 232.58ha = 344.93ha	230名 119名	意向調査対象エリア 計1,511.59ha 349名 で検討する ※市の委託分はエリアの50%を					
	①意向調査・森林所有者の調査	意向調査の対象範囲、対象範囲内の筆（地番）の把握及森林所有者の調査、意向調査用の消耗品及びGIS保守料等	【直 営】 [仕様書有]	991					
	②森林経営管理制度委託業務 （意向調査対象森林調査） 委託先：森林組合	意向調査対象森林（手入れがされていないと思われる森林）及びその森林の所有者（意向調査対象者）の調査	【委託費】 [仕様書・歩掛]	80					
	③森林経営管理制度委託業務 （経営管理権集積計画等作成） 委 託 先：森林組合等 委託先選定：プロポーザル方式	市に管理委託された森林の現地調査、所有者に対する地元説明会の開催、境界確認、経営管理権集積計画の作成等	【委託費】 [仕様書]	24,790					
	④森林経営管理制度委託業務 （境界復元業務） 委託先：測量会社等	国土調査実施済み森林における協界杭の復元作業	【委託費】 [仕様書・歩掛]	6,000					
	⑤臨時職員給与等	意向調査結果の発送、回答結果の整理及び森林所有者の戸籍調査等（2名／11ヶ月）	【直 営】	3,822					
	⑥森林情報収集事業	市の所有する森林GIS及び林地台帳の森林情報の制度を向上するため、過去の施業履歴データを含む森林資源情報を収集する（森林組合のデータを市のG I Sに登録・蓄積）	【委託費】 [仕様書・歩掛]	2,000					

森林環境譲与税（仮称）の使途（案2/3）

香美市 農林課

区 分	事業区分（案）等	事 業 内 容	備 考	金 額 （千円）	H31 2019	H32 2020	H33 2021	H34 2022	H35 2023
人 材 育 成 ・ 担 い 手 確 保	4. 地域IoT実装推進事業	林業現場における安否確認システム、作業実績管理システムの運用保守	【直 営】	1,002					
木 材 利 用 促 進	5.市産材利用推進協議会 （香美市未来の森づくり委員会）	森林の適正な整備と地域の特性に応じた林業振興（木材利用、担い手育成等）並びに森林環境譲与税を財源とした支援策等を検討するための委員会の開催費等	【直 営】	1,560					
普 及 啓 発	6. 市産材普及PR事業	①公園や観光施設等一般の方が利用する施設において、市産材を活用した備品等を設置し、市産材の利用促進、森林環境譲与税等をPRする 例）木製看板の設置や展望台、ベンチ等の導入	【直営】 [要領]	2,976					
	7.森林整備普及啓発事業	②市内の林業事業体が行う森林整備普及啓発及び集約化の推進に係る経費の支援	【補助金】 [要綱]	148					

森林環境譲与税（仮称）の使途（案3/3）

香美市農林課

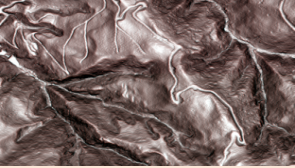
区分	事業区分（案） 及び 実施体制等	事業内容	備考	金額 （千円）	H31 2019	H32 2020	H33 2021	H34 2022	H35 2023
体制整備	8. 活性化センター設立 準備委員会	物部川流域市町村（南国市、香南市、香美市）における協議会方式による組織の検討会の開催	【事務費】	66					
その他	基金積み立て	将来の事業に備えて基金に積み立て	【基金】	5,887					

H31 森林環境税活用事業 計 50,304千円

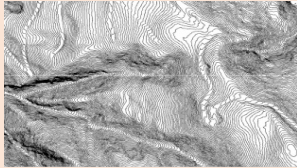
【H30林野庁事業】航空レーザー計測（高知県全域）
→H30災の被害の多かった5市町村（安芸市、香美市、大豊町、宿毛市、大月町）は微地形図まで作成のうえ、県に提供される

(1) DEMデータを用いて、航空写真では見えない地形や既存の構造物（路網や治山構造物など）が判別できる詳細な図面が印刷可能

微地形図



等高線図：1m間隔まで可能



+

航空写真



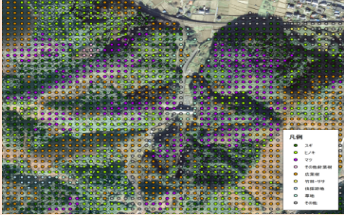
【H31高知県事業】高度な森林資源情報の取得
→森林資源量等の解析
（モデル事業として香美市のみで実施）

(1) オルソ画像を使用して同じ特徴を持つ領域（杉・ヒノキ・その他）に区分した林相区分図を作成

航空写真の領域分割



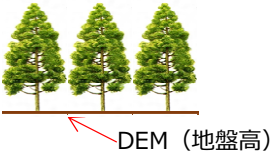
ポイントデータによる林相区分



画像データ提供 株式会社パスコ

航空レーザー計測による成果
(H30:林野庁)

①DEM 数値標高モデル
オリジナルデータから建物や樹木の高さを取り除いたもの＝グランドデータ

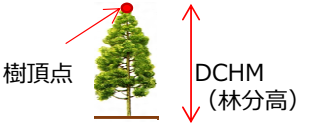


②DSM 数値表層モデル
航空レーザー測量で計測した地球表面の高さ＝オリジナルデータ
DSM（表層高）



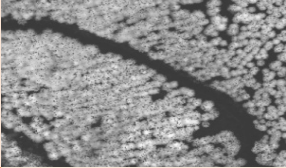
→ 成果を基に森林資源の情報を取得
(H31:高知県)

③航空写真より作成したDCM 林分高
スギ・ヒノキの人工林の単木の頂点の抽出や樹高の算出により、立木本数や樹高を算出

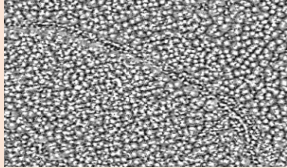


(2) DEM、DSMデータを用いて、樹高・立木本数を洗い出し、立木密度、収量比数を算出し、現地調査（標準地）結果を考慮した材積の算出

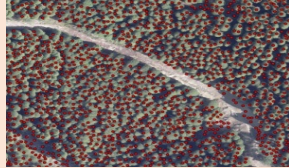
DCHM（林分高）



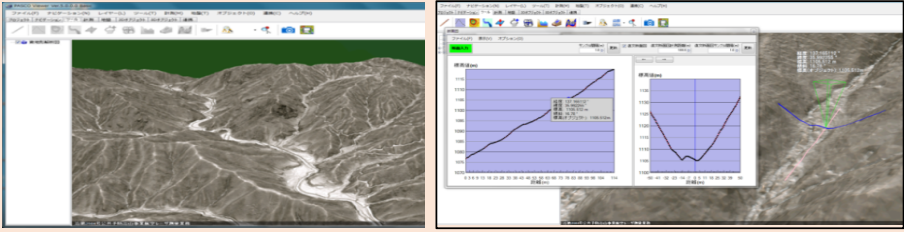
樹冠凹凸表現



樹頂点抽出



(3) 微地形図等を三次元表示システムにより図化し、地形や路網の配置、架線位置の断面を把握することにより、最適な路網配置や機械の組み合わせの検討が可能



精度が向上した森林資源情報活用方法の検討（香美市）

- ・集約化の推進への利用
- ・精度の高い生産量の把握
- ・3D利用のためのソフト/ハード整備の検討
- ・効率的な生産システム（路網配置、導入機械）の検討
- ・川下の需要に応じた原木の供給による有利な販売策の検討
- ・入手した資源情報を更新しながら活用する手法の検討
- ・建設課、防災対策課への情報提供

1 森林環境税活用事業等に関する意見・評価

- ①市が予定している森林環境譲与税を活用した事業に対して意見や評価をおこなう。
- ②評価に基づき事業内容を再調整のうえ、実施予定事業及び実施時期の計画（案）を作成する。
（例）木育、担い手支援、木造建築物支援（非住宅）、みなとモデル等

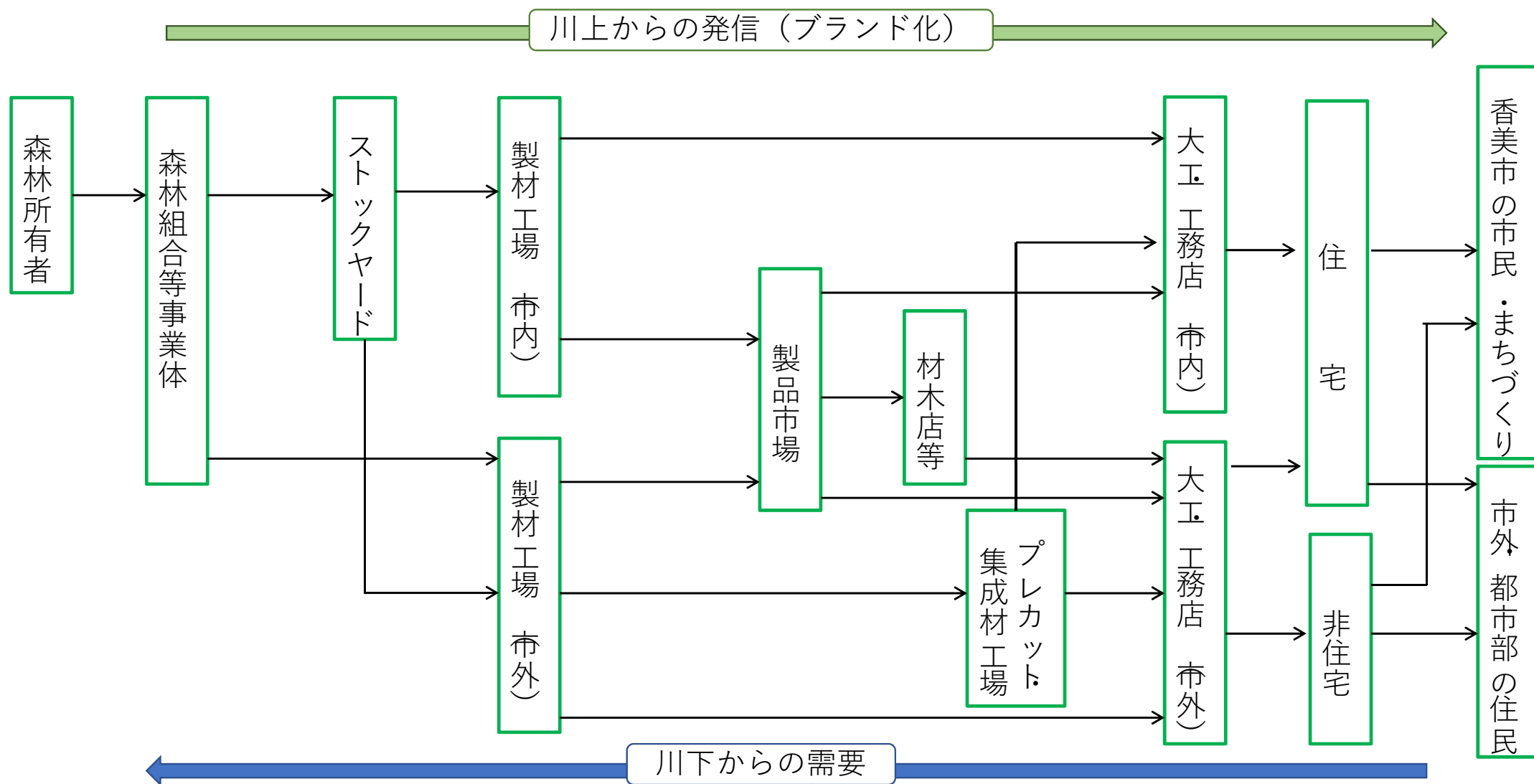
2 市産材を活用するための事業の検討・提案

- ①地域内の林業関係者の連携による市産材の活用について検討をおこなう。（専門部会の開催、調査等含む）
- ②上記の検討結果により、支援事業を提案する。（3年後までの事業開始を目標）
（例）乾燥施設の整備、市外製材等との連携、航空レーザー測量成果を活用した販売、木造仮設住宅等

3 未来の森づくり基本理念の策定及びPRイベントの開催

- ①未来の森づくりに関して取り組むべき方向を整理し、リーフレット等を作成する。
- ②委員会の活動のPRも兼ねた林業に関するイベントについて検討し、協力団体とともに開催する。

区 分	H31/R元（2019）	R2（2020）	R3（2021）
実施予定年度	1－①②	1－①②	1－①②
	2－①	2－①又は2-②	2－②
	3－①	3－①/3－②	3－②



平成31年度の委員会等開催スケジュール（案）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
委員会の開催	18日	○	○				○				○	
	事前会議	事前会議	本会議				本会議				本会議	
専門部会の開催・調査等				○	○	○		○	○	○		
研修会				○								
事務局(市)	委員の委嘱	委員の委嘱				次年度予算案作成		11月末予算〆切				
			議会			議会			議会			議会

